



柏原小だより

家庭・地域とともに関わりを通し

温かい心と自信・意欲をはぐくむ

平成27年12月24日
狹山市立柏原小学校

真冬に芽を出し咲く花がある

校長 松澤 忠明

暖冬といわれる今年の冬ですが、ようやく寒さも本格的になってきました。暖冬の年は大雪が降ると言われますが、おかげさまで今年も無事終えることができます。多くの行事をはじめとする教育活動に対して1年間のご協力、ご援助をいただきありがとうございました。引き続き年度末に向けてのまともにご支援下さい。

「校長先生、今年は、落ち葉はきはしないんですか。」5年生のある女の子から投げかけられた言葉でした。今年の5年生は、昨年同じ時期に毎朝、職員玄関の前にあるイチョウの葉が落ちたのを掃く仕事をよく手伝ってくれた子どもたちでした。今年は、暖かいのと雨が多かったせいで、一本のイチョウが先に全部葉を落として、そののちもう一本のイチョウがゆっくりと葉を落とすということになってしまい一度にまとめて掃除ができないでいました。でも、その声に押され、清掃をはじめました。すると遊ぶために校庭に出ていた5年生があつまってきて「校長先生手伝います!」「やってもいいですか。」と落ち葉集めを始めてくれました。本校は、御存じの通り、校庭の大きな木をはじめ桜、銀杏など多くの落葉樹に囲まれています。毎年、色づいた落ち葉が楽しめる一方でその始末にも頭を悩ませています。柏原祭りで貢献してくれた銀杏にそれでは申し訳ないのですが・・・。



昨今「ボランティア」という言葉が、「お願い」から始まっていると感じることが多くなりました。大学でも参加すると単位がもらえる時代です。しかし、本来の意味ではボランティアは、単なる無報酬の奉仕活動という意味ではなく、自らの思いによって問題の解決のために、勤労とは別に労働力、技術、知識を提供することを指します。この子供たちの行動が、しっかりとした花を咲かせ、来年の柏原小学校を背負っていく種となることを願っています。

困っている1年生がいたとき、大人は「どうしたの?」とその場にいた他の子供たちに聞きます。すると「知らない」「わからない」という答えが返ってくるこの頃です。訊いた大人たちは、理由や状況とともに何とかしてあげられないかと問いかけているのですが、ただ立って見ている子供たちが、自ら手を差し伸べられる「暖かな心」が育つ場を多く創っていきたいと思います。

<自転車点検から：家庭の協力をお願いします>

夏に続いて2学期にも点検を実施させていただきました。忙しい中子供たちの安全を確保するためにご協力いただきありがとうございました。点検の結果学年ごとのヘルメットの所持率は、

1年生 75% 2年生 62% 3年生 48% 4年生 64% 5年生 34% 6年生 31% です。100%を望みたいところですが、低学年の児童がヘルメットを着用しているのを沢山見かけるようになりました。

<1月9日：土曜公開学級懇談会>

今年度より、土曜公開日に2学年ずつ、授業時間内で学級懇談会を実施しています。ひばり、5・6年生、3・4年生は終了しました。1・2年生の懇談会は、新学期早々で恐縮ですが、1月9日(土)に1年 9:45～ 2年 10:40～予定で実施します。いずれも授業1時間(45分間)の予定です。ご参加をお待ちしています。

<1月の生活目標>

進んであいさつをしよう。

☆声を出す、声を掛ける、目と目であいさつ

<授業研究会に伴う下校時間の変更とクラブ実施日の変更>

1月28日、今年度3回目の授業研究会実施のため、通常6校時にクラブの有る4, 5, 6年生は5校時(15:10)下校になります。家庭での過ごし方等について指導して下校させますが、各家庭での指導もご協力よろしく願いいたします。

これに伴い1月28日(木)のクラブ活動を1月29日(金)に実施します。

下校時間は4～6年生は6校時、1～3年生は通常どおり5校時の下校になります。

12月の活動から

＜学校保健委員会：薬物乱用防止教室＞

最近の報道から薬物に対する知識の必要性が叫ばれるようになってきました。単に良くないではなく、その効果や乱用に起因する様々な問題を多くの人間が知っている必要があると思います。



今回も、埼玉県警の「あおぞら」の方々に6年生の児童と23名の保護者を対象に実施しました。講師の先生の「どうなるか想像してよー。」という言葉が印象的でした。

今学校では、①人との関わりかた ②携帯 ③薬物 などについても正しい知識を持って取組まなければなりません。②③については、学校と家庭が子供たちの将来を見据えた想像力が必要です。家庭での触れ合いを通して、この「知識」が確かなものになるような場を設けていただければと思います。

＜保健委員会児童朝会：体育朝会＞

8日に保健委員会の朝会。15日に体育朝会がありました。

今年は、本校ではインフルエンザは、まだ流行していません。しかし、その備えは必要です。冬休みには家庭でも手洗い、うがいなどの予防を進めてください。

一方、体育朝会では、朝の寒さに負けず全校で縄とびに取り組んでいます。体力向上とインフルエンザ予防で3学期もがんばりたいと思います。



【体育朝会】



【保健委員会の児童朝会】

＜収穫した大根の調理＞

暖かい冬に立派に育った「大根」が、3年生の家庭にとどきました。学校では、その大根を家庭科ボランティアさんの手を借りて、児童の手で調理しました。作ったみそ汁には、白い大根と緑の葉、あぶら揚げが入っていました。「おいしかった。」「こんなの食べたことない。」といった声が聞こえました。通学路の近くの畑で育っている野菜にあらためて目を



向ける機会を与えてくれた指導者の小谷野さんにも感謝です。

3学期は、6年生の卒業に向け、この3年生が低学年のリーダーになります。

＜いじめ撲滅キャンペーン：土曜公開で掲示＞

2学期は、学校全体で、児童が互いを思いやり優しい思いで様々な活動に取り組めるようにすることを願って活動を進めました。

まだまだ、学級での活動の中で児童の成長に応じて心を育てていく必要があると感じます。

3学期もこの宣言をもとにして一層豊かな心を育てていきたいと考えています。



【5年生撲滅宣言】



【4年生撲滅宣言】

＜かけ算九九の学習＞

恒例の掛け算九九まとめを学習ボランティアさんと12日に行いました。

2学期に入ってから始まった学習も確認の時期になりました。九九は、今後の算数の学習の基本でもあります。「緊張する。」「もう一回」など言いながら、見てもらいました。学習の成果を紙の上で確認することと同じように、人の前で言葉として伝えられる力は、これからは必要です。



＜お話会＞

16日の昼休みは、学期1回のお話会です。今回は「かきの木マン〜サンタクロース 本物は誰だ!」のお話をしました。

毎学期一回のお話会には、会場いっぱいの子どもたちが集まります。本校の児童のために何度も図書室に集まって準備を進めてくれた図書ボランティアの方々の熱意に感謝します。この熱意が全学級の本に親しむ活動をさらに深めてくれることに期待し、一層の支援をしていきたいと思っています。

